

各国のお守り

G0116

世界のムスリムのくらしー日常の中の祈り

中国・マレーシア・パキスタン・ウズベキスタン・ドイツ



アッラー、預言者ムハンマドの名、あるいは聖典コーランの章句しょうくが書かれたお守りを身に着けたり、身近に置いたりする行為は各国のムスリムに共通しているが、素材や形状は地域によってさまざまである。たとえば、中国のもの(a, b)は、組ひもとふさが付いており、漢文化の影響が見て取れるし、ウズベキスタンのお守りの細かい木彫りの細工(i, j)も、その地域に独特なものである。



横山先生からのひとこと

アラビア文字で書かれている点が中国一般のお守りとは異なりますが、「中国結び」と呼ばれる赤いひも飾りをつけた部分は、中国共通です。(a, b)



信田先生からのひとこと

人々は、許される範囲で、何かを身につけ、神のご加護を賜りたいと思う気持ちがあるのです。(c)



寺村先生からのひとこと

ウズベキスタンでは、お守りはバザール(市場)や観光地のおみやげ物屋でふつうに売っていました。(g~j)

今中先生からのひとこと

交通安全のお守りはもちろんのこと、勉強機の電気スタンドからつり下げる学業成就のお守りなど、そのご利益りやくや意匠、書かれている文字もさまざまです。



吉岡先生からのひとこと

「文字」がメインの作りになっていますね。パキスタンの灰色の(f)は、「神(アッラー)」とだけ書いた文字を立体化したものです。



山中先生からのひとこと

(k)は、つけたままシャワーもできる防水!!